

令和
7年度

予算編成の概要

令和7年第1回当別町議会定例会で、新年度の予算編成の概要および教育予算編成の概要が後藤町長、三澤教育長からそれぞれ述べられましたので、その内容をお知らせします。

戦略プランⅠ 産業力の強化 ～しごとの創生～

企業誘致推進プロジェクト 商工業活性化プロジェクト

- 医療大跡地の利活用を含めたPRや企業誘致セミナーに参加し、新たな誘致対象となる企業を発掘する。
- 企業誘致パンフレットをリニューアルし、英語版も作成する。
- 医療大移転による町内居住や消費減少対策として、町内アパートやマンションへの転居にインセンティブを提供する。
- 商店街の活性化を図るため、空き店舗を活用した新たな店舗・事務所開設を支援する。
- 「とうべつ EZOCA」やキャッシュレス決済サービスを活用した消費活性化事業を支援する。



農業 10 年ビジョン推進プロジェクト

- 花卉共選施設における自動選別機の導入実証や AI による経営改善手法の実証など、農業の DX に取り組む。
- 地域おこし協力隊制度の活用や農業総合支援センターと連携した担い手対策の一層の強化を図る。
- 6 次産業化の研修会や商談会を開催し、農業者と飲食店や加工業者との連携を強化する。
- 新たに 6 次産業化に取り組む農業者に対し、施設や機械の導入支援を実施する。

再生可能エネルギー利用プロジェクト 林業振興によるエネルギーの地域循環プロジェクト

- 環境省の「地域脱炭素移行・再エネ推進交付金」を活用し、太陽光発電や木質バイオマス、地中熱利用などの再生可能エネルギー設備導入の支援を継続して実施する。
- 環境に取り組む町内外の企業との連携による当別町ならではの環境イベントを実施する。
- 林業事業者への林業機械の導入支援を継続し、新規林道の作設、測量用ドローンと AI による画像解析システムを活用したスマート林業を推進する。

道の駅プロジェクト

- 道の駅とうべつの新規来場者の呼び込みと滞在時間を延ばす取り組みとして、ドッグランを新たに整備する。
- 施設の老朽化や各種設備の更新時期に合わせた、計画的な修繕整備を実施する。

戦略プランⅡ 人を呼び込むまちの再生 ～魅力の創生～

新しいまちの顔づくりプロジェクト

- ロイズタウン駅からロイズ工場間におけるレベル 4 での自動運転バスの実証運行を補助金を活用して実施する。



駅周辺再開発プロジェクト

- 新庁舎建設に向けて、建設場所や建設手法などの検討を進める。
- 町営住宅の移転補償および解体を進めるほか、民間アパート等の活用に向けた検討を進める。

移住促進プロジェクト

- 通学費助成制度を継続して実施し、子育て世帯の負担軽減を図る。
- 首都圏や札幌圏を中心に効果的なプロモーションを実施し、当別町の認知度や知名度の向上を図る。

公共交通活性化プロジェクト

- 「ふれあいバス」について、一部デマンド化による便数の確保と移動手段の維持を図り、また、観光客の移動手段としての利用を図るため、路線を再編し、利用者の利便性の向上を図る。
- 交通事業者の運転手確保に対し支援を行い、持続可能な公共交通の実現に努める。

観光資源の活用・創出プロジェクト

- 当別町観光協会と連携し、新たな観光コンテンツの造成やバスツアーの誘致を実施する。
- 観光パンフレットの多言語化によるインバウンド対策を実施する。
- 北海道観光機構などとの連携による町外での観光プロモーションを実施する。

戦略プランⅢ 未来を担う子どもの育成 ～ひとの創生～

小中一貫教育推進プロジェクト

- ICT教育環境を整備し、「NEXT GIGA」へ移行し、主体的・対話的で深い学びの授業改革を推進する。
- とうべつ学園のエアコン設置工事や西当別小学校および西当別中学校のトイレの洋式化、西当別小学校の教室改修など教育施設の環境改善を進める。
- 学校給食に対する物価高騰対策を行い、必要な量や栄養バランスを維持した給食の提供に努める。



子育て世帯応援プロジェクト

- 乳児の1か月児健診の支援や産後ケア事業の拡充を図る。
- 「当別町こども計画(とうべつこども HIRARI 計画)」に基づき、基本目標に沿った主要施策を展開する。
- 公園遊具の整備・充実を目指し、「あいあい公園」の複合遊具を更新する。

戦略プランⅣ 住み続けたいまちの形成 ～まちの創生～

災害に強いまちづくりプロジェクト

- 除排雪事業者への貸与機械として、ロータリー除雪車を1台購入し、除排雪体制の強化を図る。
- 近年増加する、集中豪雨や局所的な大雨による水害から住民を守るため、トヨベリ川の浚渫工事を実施する。
- 国や北海道、警察、消防など関係機関と連携し、災害時に必要な備蓄品を計画的に整備する。

- 親子防災キャンプや防災セミナーを実施し、災害時に必要な知識や技術の習得を支援する。



地域・在宅医療確保対策プロジェクト

- 人材紹介料や広告宣伝費に関する経費の一部の助成を行い、介護人材の確保に向けた支援に取り組む。

地域福祉推進プロジェクト

- 「フレイル予防教室」を継続し、高齢者の健康や生活支援に取り組む。
- 带状疱疹ワクチンの予防接種費用に対する助成を行い、接種者の負担軽減を図る。
- 障がいのある方に対して、事業所までの交通費の一部を助成し、経済的負担の軽減を図り、継続した就労機会の確保による社会参加を促す。



戦略プランⅤ デジタル基盤の構築

～デジタル田園都市「Tobetsu DIGI town」の創生～

自治体 DX の推進

- 庁内会議や議会などでの資料のペーパーレス化や「文書管理システム」、「RPA」、「チャット GPT」を始めとするデジタルツールの積極的な活用を推進する。
- 生成 AI の活用に関心を持った職員を「生成 AI エバンジェリスト」として任命し、本格導入に向けた検証を進める。
- 「電子申請システム」や「施設予約サービス」などを活用し、住民との接点となる手続きにおいて DX を推進する。
- 町公式ホームページの情報検索機能に生成 AI を新たに活用し、自然言語による質問や回答が可能となるほか、音声による照会や外国語による検索にも対応する。



教育予算編成の概要

施策の展開

学習指導

- 児童生徒の一人一台端末を更新し、主体的・対話的で深い学びの充実に取り組む。
- 学力向上推進講師や支援員・介助員を複数名配置し、当別型複数指導体制の充実を図る。
- 「とうべつ未来学」等を活用し、子どもたちが文化・芸術に触れる機会を増やす。

生徒指導

- いじめの未然防止、不登校支援等、多様化する児童生徒への指導の充実を図る。
- 道のスクールソーシャルワーカー派遣事業を活用しつつ、学校や家庭からの相談を聞き、関係機関とつなぐ「心のコーディネーター」を配置する。
- 仮想空間（メタバース）を活用した道の事業と連携し、子どもたちの多様な学び場や居場所づくりの拡充を図る。
- 校内・外の教育支援センターや WEBQU 等の活用を進め、不登校等により「学びにアクセスできない児童生徒ゼロ」を目指す。
- 外国人児童生徒の受け入れ体制を整備し、学校と連携した組織的な対応を進める。

地域と共にある学校・生徒指導

- 家庭・地域との連携・協力による体力向上に向けた取り組みにより、生涯にわたって心身の健康を保持増進、豊かなスポーツライフを実現する力を身につけさせる。

- 中学校における部活動の地域展開に向け、『『未来を拓く9年間』の地域クラブ活動』として運営体制の整備を進める。
- コミュニティスクールの機能の更なる充実を図り、全ての子どもたちの健やかな成長と学びの充実を図る。
- 地元食材の活用促進や姉妹都市の食材を使った「とべっこランチ」を継続し、新たに食材値上がり分を補助する物価高騰対策を行う。

生涯学習の推進

- 「ことぶき大学」の開催など生涯学習プログラムを継続して実施する。
- 本や図書館に親しむイベントを充実させ、新たにエアコンを整備して利用者環境の改善を図る。

文化・芸術・スポーツの推進

- 文化公演事業の開催や文化協会活動支援を行う。
- 指定管理施設に西当別コミュニティーセンターの運営管理を加え、すべての町民が身近にスポーツに触れる環境づくりを推進する。



歴史伝承と郷土愛の醸成

- 当別の歴史について理解を深め、郷土を愛し誇りに思う気持ちを醸成するため、子どもの学び場を創出する。
- 古文書等の解析を進め、当別の歴史を未来に継承する取り組みを進める。
- 歴史学習講座を開催し、町民の歴史学習の機会を創出する。

地域の教育力の向上

- 地域学校協働本部の更なる活用から「放課後学習会」「土曜教室」「イングリッシュプロジェクト」などにおける地域ボランティアの活躍の場を広げる。

施設整備等

- とうべつ学園のエアコン設置工事や西当別小学校および中学校のトイレの洋式化を進める。
- 西当別小学校のOA室の改修を行い、広い教室として使用できる様にする。
- とうべつ学園プールろ過装置更新工事を実施する。

令和7年度 当初予算の概要

当別町各会計予算

207 億 4,399 万円

() 内は前年度との比較
(+ 15 億 7,972 万円)

会計名		令和7年度予算	令和6年度予算	対前年比増減	増減率
一般会計		139 億 1,359 万円	125 億 5,055 万円	13 億 6304 万円	10.9%
特別会計	国民健康保険	22 億 867 万円	21 億 3,993 万円	6,874 万円	3.2%
	介護保険	17 億 4,351 万円	16 億 6,690 万円	7,661 万円	4.6%
	介護サービス事業	6,871 万円	6,679 万円	192 万円	2.9%
	後期高齢者医療	3 億 2,307 万円	3 億 1,286 万円	1,021 万円	3.3%
水道事業会計		9 億 494 万円	9 億 4,104 万円	− 3,610 万円	− 3.8%
下水道事業会計		15 億 8,150 万円	14 億 8,620 万円	9,530 万円	6.4%
合計		207 億 4,399 万円	191 億 6,427 万円	15 億 7,972 万円	8.2%

当別町一般会計予算

139 億 1,359 万円

(+ 13 億 6,304 万円)

歳入

町税 15.2% 21 億 1,085 万円
町民税や固定資産税など (+ 1 億 4,017 万円)

地方交付税 27.5% 38 億 2,495 万円
国から交付される依存財源 (+ 5,088 万円)

使用料及び手数料 0.9% 1 億 2,669 万円
施設使用料等の利用者負担分 (− 85 万円)

国庫支出金 13.1% 18 億 2,060 万円
国からの補助金など (+ 7 億 1,055 万円)

道支出金 5.4% 7 億 5,233 万円
道からの補助金など (+ 5,603 万円)

寄附金 16.5% 23 億 90 万円
ふるさと納税寄付金など (− 10 万円)

繰入金 9.4% 13 億 651 万円
基金 (町の貯金) からの補足分 (+ 1 億 6,457 万円)

繰越金 0.4% 5,000 万円
前年度予算の残額 (0 円)

町債 4.8% 6 億 7,060 万円
銀行等からの借り入れ (+ 2 億 5,310 万円)

その他 6.8% 9 億 5,016 万円
財産収入や補助金収入など (− 1,131 万円)

歳出

議会費 0.6% 8,192 万円
議会の運営費 (− 773 万円)

総務費 24.1% 33 億 4,983 万円
庁舎管理、税務、企画事業 (+ 3 億 5,833 万円)

民生費 20.3% 28 億 2,027 万円
高齢者福祉や児童福祉事業 (+ 3 億 3,855 万円)

衛生費 4.0% 5 億 5,399 万円
ごみ処理や保健衛生事業 (− 1 億 1,627 万円)

農林水産業費 3.8% 5 億 3,565 万円
農業振興や農地、山林の整備 (− 6,432 万円)

商工労働費 0.9% 1 億 2,981 万円
商工振興、観光事業 (− 859 万円)

土木費 16.6% 23 億 1,296 万円
道路や公園の整備・管理、除雪 (+ 4 億 708 万円)

消防費 4.2% 5 億 8,048 万円
消防活動、救急救命 (+ 3,812 万円)

教育費 5.6% 7 億 7,666 万円
学校の維持管理、社会教育事業 (+ 4,167 万円)

公債費 6.6% 9 億 1,895 万円
町債 (町の借金) の返済 (+ 6,111 万円)

職員費 13.3% 18 億 4,806 万円
職員の人件費 (+ 3 億 1,509 万円)

その他 0.0% 501 万円
災害復旧費、予備費 (0 円)